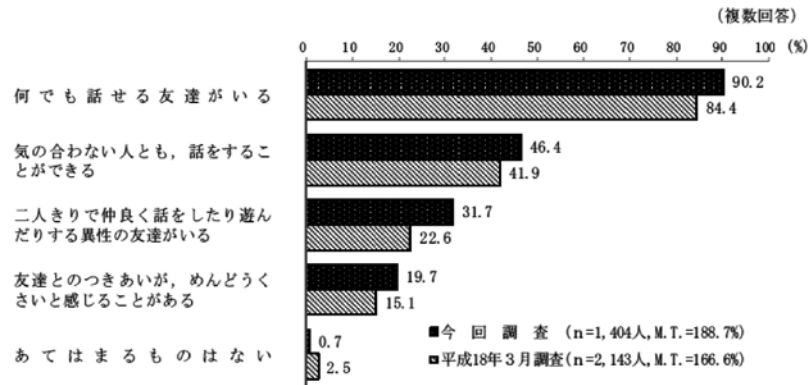


1 友達付き合いについて

問8〔カード10〕友達付き合いについて、この中であなたにあてはまるものをいくつでもあげてください。(M.A.)

図Ⅱ-1-3-1 友達付き合いについて



友達付き合いについて聞いたところ、「何でも話せる友達がいる」を挙げた者の割合が90.2%と最も高く、以下、「気の合わない人とも、話をすることができる」(46.4%)、「二人きりで仲良く話をしたり遊んだりする異性の友達がいる」(31.7%)、「友達とのつきあいが、めんどくさいと感じることがある」(19.7%)の順となっている。(複数回答)

平成25年度小学生・中学生の意識に関する調査

★保護者に相談する2大定番とは？

【図T-11】保護者に相談すること (男子全体, N=618, 複数回答, %)



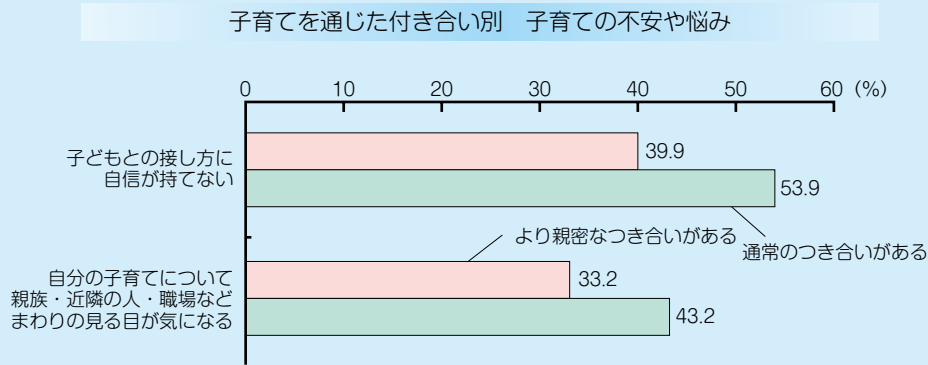
【図T-12】保護者に相談すること (女子全体, N=618, 複数回答, %)



子育て支援に関する地域への期待

第2-2-10回

地域とより親密な付き合いのある人は子育てへの不安が少ない



- (備考)
- 厚生労働省「子育て支援策等に関する調査」(2003年)により作成。
 - 子育ての不安や悩みに関して「子どもとの接し方に自信が持てない」および「自分の子育てについて、親族・近隣の人・職場などまわりの見目が気になる」という問について、「そう思う」または「ややそう思う」と回答した人の子どもを通じた付き合い程度別(「より親密な付き合いがある」または「通常の付き合いがある」)の割合。
 - 上記2で、「より親密な付き合いがある」は、選択肢では「子どもを預けられる人がいる」、「子どもをしかったり、注意してくれる人がいる」または「子どもを連れて、一緒に遊びや旅行に出かける人がいる」と回答した人を、また、「通常の付き合いがある」は、選択肢では「保育所や幼稚園の送り迎え、近所での買い物などの際に、あいさつをする程度の人がある」、「子ども同士を遊ばせながら、立ち話をする程度の人がある」、「子どもを連れて家を行き来する人がいる」または「子育ての悩みを相談できる人がいる」と回答した人を言う。
 - 回答者は、全国の未就学児を持つ母親1,765人。

出典：平成19年度版国民生活白書より

参考資料 「平成22年度版家庭教育手帳」(文部科学省)

- 乳幼児編 ドキドキ子育て
- 小学生(低学年～中学年)編 ワクワク子育て
- 小学生(高学年)～中学生編 イキイキ子育て

→県教育庁生涯学習課からダウンロードできます。

http://www.pref.okayama.jp/soshiki/detail.html?lif_id=32058